

【報告様式】

担当課・担当者	企画財政課、地域産業推進課
交付対象事業名	地方創生加速化交付金：まちづくり会社を核とした「しごと・交流」創出事業
事業概要	<p>宮城県唯一の重要伝統的建造物群保存地区の整備・保存と併せ、多様な人やモノが交流し、歴史を継承しながら、新しい街の活力を創造するため、地域における起業支援・にぎわい創出を行い、転出抑制と転入促進につなげていく。重伝建地区内の空き家等を活用しNPO法人等と連携して「まちづくり会社」を設立し、起業支援を行う。地域における創業・雇用を創出し、「しごと・交流・移住定住」づくりによる地域活性化を進める。このまちづくり会社設立部門と併せ、起業支援部門、観光部門・定住移住サポート部門合計4部門を配置する。</p> <p>起業支援部門では、販路拡大等のセミナー・イベント等の開催、地域名産であるソラマメ等を使った商品（ファストフード等）開発を行う。</p> <p>観光部門では、町内で年間約25万人の入込数のある「道の駅」から観光客を呼び込むために、町所有の蔵を利用し、レンタルスペース、カフェ・土産店の開設、観光案内や観光情報の提供、蔵の町並みを案内する観光ガイドの育成等を行うほか、蔵の町並みを地域内外の人の交流拠点とする。子どもから大人まで手軽に起業・販路開拓・キャリア教育の体験と実践ができる仕組みをつくり、将来にわたり起業精神が根付くまちづくり・ひとづくり・しごとづくりに取り組む。この他、同様に工芸品やその他産業の起業支援を行う。</p> <p>定住移住サポート部門では、移住希望者支援や、空き蔵・空き家バンクの運営、空き蔵レンタルオフィス事業、村田町で起業や新規就農を目指す町外居住の方に一定期間滞在してもらおうお試し居住や、都市圏に住む子どもたちを対象に農村交流事業を実施し、町への移住人口増加を目指す。</p> <p>農業部門では、耕作放棄地等を利用し農産物の生産や6次産業化を行うほか、「道の駅」や地元の農業生産団体、「まちづくり会社」の起業支援を経て起業された方等と連携し、地域ブランド開発・販路拡大を目指す。</p>

本事業における重要業績評価指数（KPI）に関する成果及び検証

【まちづくり会社設立関係】

町中心部における交流人口の創出・産業の活性化・まちの賑わいづくりに向け、重要伝統的建造物群保存地区内にある空き家等を利用した「まちづくり会社」事務所の設立に向けた運営企画・出資調整等を行った。蔵の町並み中心部の空き店舗を地域住民及びNPO法人等が交流できる拠点として整備し、まちづくり会社の事務所を併設した。運営企画においては、町内事業者・農業従事者・観光事業者・町内在住有識者等で構成する「まちづくり推進協議会」を設立し、村田らしさを念頭にいた地域ブランドの創出や地域価値の向上に資する事業を実践し地域農業・産業活性化の協議を行った。

【起業支援部門】

商品開発と販路開拓に向けた委託事業において、販路開拓支援を重点的に実施し、飲食店業者とのマッチング事業を実施した。商品開発支援では、既存特産品の改良や特産品を使用した新商品の開発を行った。改良した特産品メニューにおいては、東京都内の飲食店にてイベントメニューとして提供し、一定の評価と更なる改良案などの検討をした。町内の特産品の商品化を目指し、子どもから大人までが自由に商品開発できる場の提供として、「商品開発レシピコンテスト」を実施し、応募総数155点のうち、最優秀賞・優秀賞あわせて10点を表彰した。

【観光部門】

来訪者へ蔵の町の魅力や特産品及び販売店・飲食店等の案内を実施するため、観光案内所の運営を実施した。また、観光ガイドの結成・育成に加え、蔵の町並みを中心とした観光推進を図り、村田商人やましょう記念館（県指定文化財）パンフレット及び4か国語表示インバウンド向けガイドブックの作成と配布を行った。

【定住サポート部門】

定住・移住の促進を図るため、空き蔵・空き家等候補地調査を行政区長など地域と連携して実施し、189件の空家等候補地のデータベースを作成した。また、空き家バンク制度の充実と空き家物件の紹介業務を実施し、バンク登録物件2件の成約を行った。移住希望者支援に関するPRチラシを作成し移住フェアなど首都圏にてPRした。

本事業における重要業績評価指標（KPI）	本事業終了時（目標）	成果及び検証とその根拠について
新規起業者数（H27年度：0件）	1件	新規起業者数 1件
新商品開発件数（H27年度：0件）	0件	新商品開発件数 0件 ※次年度以降に繋がる施策となった。
保存地区 観光入込数（H27年：6,109人）	9,000人	保存地区 観光入込数 H28年 5,641人
空き蔵・空き家バンク活用入居数（H27年度：0件）	4人	空き蔵・空き家バンク活用入居数 2件（4人）

村田町地方創生推進委員会からの意見

●新規起業者や空き家バンクを活用され入居された方々が成果となったことは良い。空き家、空き蔵などの修理には費用がかかるためリフォームなどのローン商品があると賑わいが生まれるのではないかな。

●観光入込数が少ない。今後発展していくという可能性がある。案内所訪問者をカウントしているが、観光来訪者のカウント方法を検討した方が良い。